



野菜市況情報はコチラ



JA 豊岐市 公式 LINE

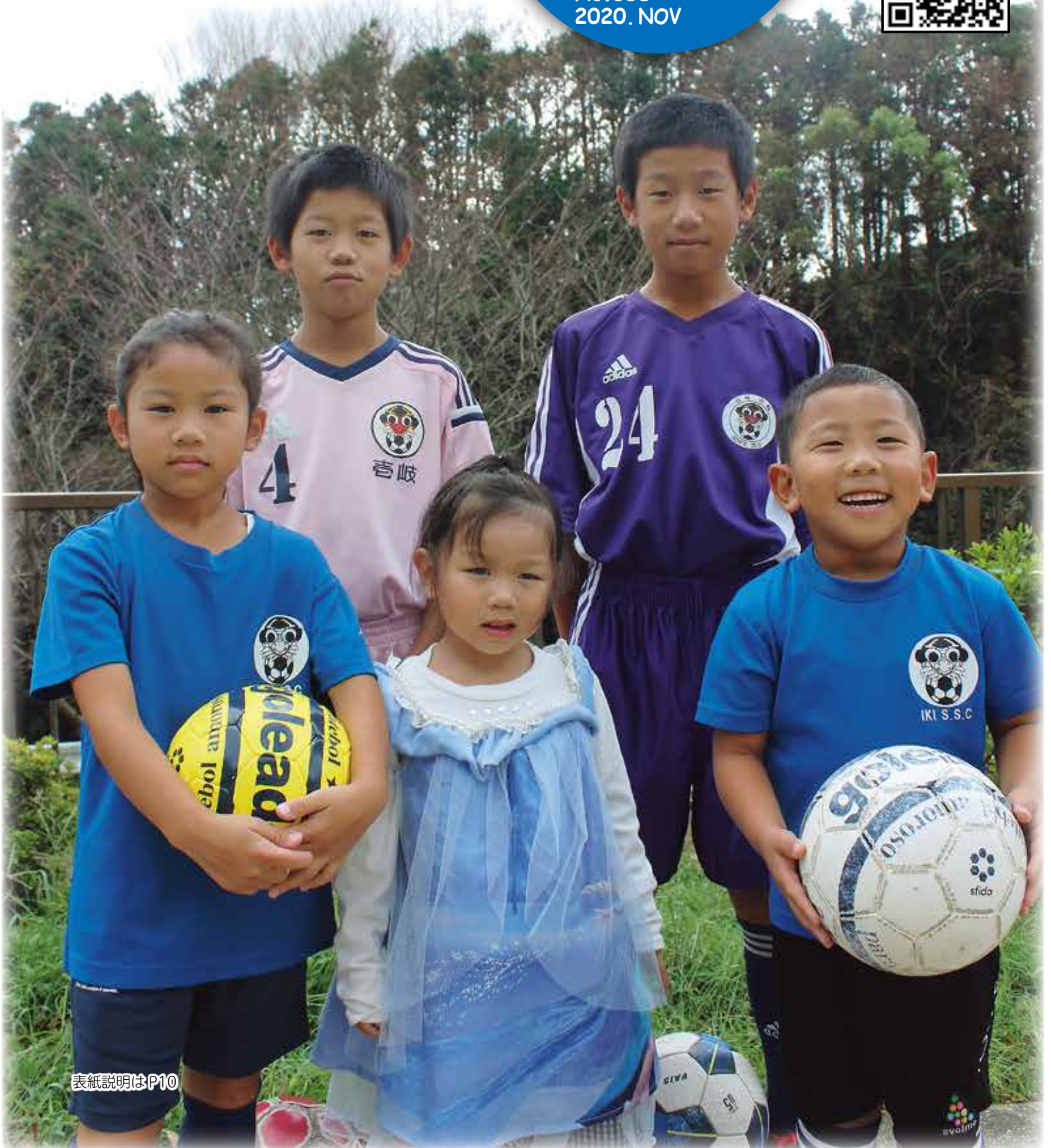


10

Fureai ふれあい

JA 豊岐市

No. 658
2020. NOV



がんばろう 吉岐牛

今回の「がんばろう吉岐牛」は、
吉岐ヘイターンし
牛飼いとして頑張る
若き後継者の紹介です。

しばさき
柴崎
たいぞう
泰三さん (37)
勝本町本宮仲触

まず初めに、牛飼いを始めたきっかけは何ですか？

泰三さん 私は埼玉県出身で、当時高校を卒業し一般企業に就職しましたが、自分に合わずに辞めました。その後、色々な仕事を経験し職業を選択しようと思いました。住み込みで農作業アルバイトをしている中で、長野県で牛飼いをしている農家さんの所でお世話になり、この仕事面白いなと思い、自分でやりたいと考えました。

就農を考えられた時、色んな産地があったと思いますが、その中で吉岐を選んだ理由は？

泰三さん 吉岐に来る前に、兵庫や鹿児島、宮崎など色々な産地を見る中で、ゼロ資金でスタートするのは中々難しいと思いました。あと規模が大きい所が多かったです。自分は規模にはこだわらず、自分の手の届く範囲で何事もやりたかったというのがあります。そこで長野で以前お世話になった農家さんに相談し、吉岐を勧めてもらいました。その後、牛市を見学した際に当時のJA畜産部長と課長に相談し、今お世話になってい

る土田廣一さんを紹介してもらいました。

牛飼いは何年になりますか？
泰三さん 23歳の時に就農し、今年で14年目になります。

現在、何頭の牛を飼っていますか？

泰三さん 土田さんと共同で飼育していて、自分の牛は親牛で34頭になります。

良い牛を育てるために気を付けている事はなんですか？

泰三さん 一番気を付けているのはお産ですね。年に1回しかなく失敗したら1年の成果がなくなるので、異変があったら早く気付いて無事に産ませてやれるように気にかけてます。

牛を飼っていて苦労したことはなんですか？

泰三さん 自分はまだ半人前で苦労と呼べるものはありません。牛舎なども本来は設備投資しなきゃいけない。いま使わせてもらっている牛舎も土田さんが頑張って建てた牛舎です。そこを自分は間借りさせていた



担当している香椎指導員と一緒に



指導員と笑顔で会話

いている。本当にありがたく思っています。

ありがとうございます。
ここからは勝本地区の担当をされている畜産部の香椎指導員も交えてお話をうかがいます。

柴崎さんの活動について香椎指導員から見ていかがでしょうか？

香椎指導員 もうあれから14年かという思いです。縁あって香岐に來られ農家で研修されて、当時1頭から始めて現在の頭数まで増やせていることはすごいと思います。

泰三さん 土田さんが面倒見てくれているからです。牛舎を貸してくれて、自分の牛を持つことができましたし、増やすことができましたよ。本当に感謝しかありません。

香椎指導員 土田さんはご夫婦でやられていて、牛舎を管理する中で労働力が欲しかった。泰三君は畜産業を始める時に、資金的な問題や牛舎などの設備投資も馬鹿にならない。牛は増やしたがエサの確保をどうするかなど色々な課題が出てくる。お互いの足りない部分をいい形で補い合うことができ、ギブ&テイクの関係を作ることができていると自分は思います。

泰三さん それはありますね。



エサの準備中

普通知らない人が牧草作りたから田んぼを貸してくれといっても、普通は嫌だと思えます。それを了承してくれた。土田さんの後ろ盾があったおかげだと思っています。

香椎指導員 いい関係を築くことができていように見える。1+1が2ではなく、更に大きな成果に繋がっていると思います。今後のモデルケースになりそうな気がしています。

香椎指導員 ありがとうございます。した。



土田さんご夫婦と一緒に



お世話になっている
土田さんの牛舎

続いて、柴崎さんがお世話になっ
ておられる土田廣一さん、佐恵子
さんご夫妻にもお話をうかが
います。

**受け入れた時の心境・その後の
経緯について？**

廣一さん 当時、よそ様のお子
さんを受け入れるには正直戸
惑いがありました。しかしその
後、新規就農事業による受け入
れでの頑張りや、吉岐で牛飼
いをしたいという思いを受けて了
承しました。それから2〜3年
一緒にやって行く中で、自分の
持ち牛がないというのは寂し
いだろうと思ひ、1頭本人に買
うことを勧め少しずつ増やして
いきました。それが面白いだろ
うと思ひ、仕事にもハリが
できると思ひたからです。

牛舎で飼育している牛の約半分
が柴崎さんの牛とうかがいまし
た。

**財産の牛舎の半分を貸されてい
ることに、土田さんの懐の深さ
を感じたのですが、何か理由が
あるのですか？**

廣一さん 自分も後継者がいま
せん。後継する者がいないと
なった時に、この牛舎を上手く
活用するにはどうするべきか考
えた時にその方が良いと思ひた
からです。

後は柴崎君が今後、畜産業を
やって行く中で最低でも30頭は
いないと厳しいというのもあり
ます。

**現在までの柴崎さんの活動を見
られて思うことは？**

廣一さん 多少おおよっぱな所
もありませんが、仕事はよく頑
張ってますよ。朝早くから夜遅
くまで。ただ今後、自分や妻が
引退し1人となった時にどこ
までやれるかですね。

さっきも話しましたが畜産業
で自立して生活の糧にするに
は、最低30頭〜50頭は飼育して
いかなきゃいけないと思ひま
す。

奥さまの佐恵子さんから見られ
てどうですか？

佐恵子さん 最初は何も経験が
ない所から、授精師の免許も取
られ、我が家の牛の授精もやっ
てもらっています。頑張ってい
ますよ。動物が好きで気持ちの
優しい青年です。

今後の活動への期待について

廣一さん この土地や施設を利
用して牛飼いの経営をやるのだっ
たら、長くやってくれるとい
なと思ひます。継続することが
大事なので、持続できる範囲で
無理せずやっていってほしい
です。

土田さんご夫妻ありがとうございます



土田廣一さん 佐恵子さんご夫婦



子牛とふれあう柴崎さん

また柴崎さんにお話しをうかがいます。



フンの状態もチェック

壱岐の畜産業について思うことはありますか？

泰三さん 壱岐は個々の畜産農家さんの頑張りがあって、全国でも高い評価と金額になっていると思っています。先を行く先輩方のおかげで今があると感じています。ただ、高齢化で担い手もどんどん減っている所は寂しく思います。若い牛飼いがもっと増えてくれると嬉しいです。

JA 壱岐市に対しての要望などがありますか？

泰三さん 畜産業は休みがありませんので、週に1回でも休め

JA 壱岐市より柴崎さんから寄せられたご意見について

Q1. ヘルパー制度の拡充について

A. ヘルパー制度については、今後充実を図っていきたくて考えております。

特に、農家組合員の皆様が畜産業を営みながら、休暇が取れる体制づくりに取り組んでいきたいと考えていますが、その中で要員の確保が課題となります。

課題の解消のためにも、定年退職された方々にご協力いただく形も検討してまいります。

併せてヘルパーが生業として成り立つような体制の構築も目指していきたくて考えております。

Q2. 牧草等の供給体制について

A. 牧草の供給体制については、課題ではありますが、需要と供給のバランスをとる必要がありますので、今後も検討を図ってまいります。

また、コントラクター事業については、現在一部行っている所もありますが拡大に向けて、行政と連携を取りながら前向きに検討していきます。

るような仕組みを作って、ヘルパー制度をもう少し充実させていきたいと思います。また、牧草の供給体制についても壱岐全体で考えてもらえないかと思っております。北海道では、建設業の方が牧草を作り農家に供給するコントラクターという制度もあると聞いています。壱岐でもそういった取り組みができればいいなと思っています。

最後に今後の目標についてうかがいます。
泰三さん 目標はそこまで高い所においてなく、現状維持でじっくりやればいいと思っています。自分の手が届く・管理できる範囲内でやって安定した農業をやっていききたいです。
柴崎さん、土田さんご夫妻、貴重なお話とご意見をいただきありがとうございます。
今後も一緒に壱岐の畜産業を盛り上げていきましょう。

いちご

令和元年産の出荷を終え、早くも

2年産の栽培準備が進んでいます

J A 吉岐市いちご部会は 8月下旬に令和元年度通常総会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症予防から開催を見合わせ各議案について書面議決を行いました。元年度は、生産者32名が作付面積336・8㊦で栽培を行い、10㊦当りの収量約1万3千

パック、10㊦当りの販売金額は約4百万円、総販売金額は約1億3千7百万円という実績となりました。本来であれば総会において販売金額等に応じて表彰を行う予定でしたが、今年各生産者を訪問し、表彰を行いました。

の販売金額1位となった郷ノ浦町の岡部政昭さんは「今回の表彰について大変嬉しく思う。元年度では後一步及ばなかったが、次は反収3万パックの出荷を目指したい」と意気込みを語りました。

【令和元年産吉岐産いちご 表彰受賞者一覧】

1. 吉岐市農業協同組合 組合長表彰
 - ① 10㊦当り販売金額
 - 第一位 郷ノ浦支部 岡部 政昭さん 明美さん
 - 第二位 郷ノ浦支部 大久保和真さん
 - 第三位 郷ノ浦支部 松本 寿子さん
 - ② 総販売金額最優秀賞
 - 芦辺支部 米倉 寛健さん
 - ③ 支部共励賞
 - 郷ノ浦支部
2. 吉岐市 市長表彰
 - 躍進賞 芦辺町 大川 直義さん 和子さん
3. いちご部会 部長表彰
 - 貢献賞 辻川 弘満さん



大型予冷库での株冷処理

9月から、いちご部会は令和2年産の作付けを開始しました。8月下旬には苗の花芽分化を促すため株冷処理を行いI・II型合わせて6万株をJA施設内の大型予冷库へ入庫しました。株冷処理を行う事で需要が高まる12月の出荷に間に合うように栽培が可能となります。

9月に入り、芦辺町の野菜集荷場では株冷処理後の花芽の検鏡検査が行われました。検査では指導員による花芽の分化状況の確認が行われ、I型の定植が始ま



順調に進むいちご苗の定植



指導員による花芽分化の検査

りました。9月下旬にはII型の定植まで完了し、本格的に栽培が始まります。本年産のいちごは早いもので11月には出荷が始まり、各市場やJA直売所へ流通していきます。今年も美味しく実るのが、いまから楽しみです。

秋の味覚

新米販売開始しました!!

9月11日、JA吉岐市が運営する直売所、アグリプラザ四季菜館と島の駅吉番館では、秋の味覚の始まりと言える令和2年産の新米の販売が開始され、イベントを実施しました。



店頭にならんだ新米つや姫

イベントでは早期米の「つや姫」と「コシヒカリ」を特売価格にて販売しました。両直売所へは初秋の味覚を求め多くのお客様が来店し、販売された新米を抱えレジに並び姿が見られました。島外に住むご家族や知人に向けた贈り物としての利用も多く、イ

ベント用に用意された新米は一時売り切れとなるほどでした。

両直売所では、14日から毎年実施している新米宅配便の受付も開始し、島内外から申し込みを受けています。11月下旬には普通期の「にこまる」「なつほのか」の販売も予定しています。直販課の白川英春課長は「新米の販売が始まり、季節の味覚が楽しみな時期に入った。ぜひ多くの方にご利用いただき、吉岐の島の旬を感じてもらえると嬉しい」と語りました。



新米を買い求める利用者



購買部から 展示販売イベントのご案内

日頃よりご利用いただきありがとうございます。
例年開催しております『**農機・自動車中古車展示会**』
につきまして下記の通りご案内致します。

開催日：**10月16日(金)**
午前9時～午後3時まで
場 所：**柳田資材センター前展示場にて**

※開催日につきましては、変更となる場合がございます。
※詳しい日程・内容につきましては、後日実行組合便にて回覧いたします。

本展示会についてのお問合せ先

農業機械課 TEL：47-4439
自動車課 TEL：47-1224



次代につなぐ 集荷場見学

芦辺町にある吉崎市立田河小学校の2年生児童18人と保護者らは、8月8日学年レクリエーションにてJA吉崎市集荷場を訪れ、吉岐の農産物について学びました。

集荷場では、農産園芸課の浦川将文指導員が、吉岐の農産物の栽培から出荷まで説明を行いました。浦川指導員は映像を用いて説明を行うほか、実際の野菜苗を用いてクイズ方式で児童とやり取りを行い、児童たちは感心しながら説明を聞いていました。

説明の後、児童は集荷場内でアスパラガスの選果作業や、カボチャの箱詰めから出荷までの流れなどを実際に見学しました。また、大型の予冷庫に入るとその冷たさに児童からは多くの笑い声が聞こえ、広さに驚いた保護者からも歓声が上がりました。

浦川指導員は「スーパーに並んでいる野菜を見る事がほとんどの子供達に、地元の農業や、野菜がどのように市場に流通するのかなどを学んでいただく良い機会となりました。次代を担っていく子供達が今回の体験を経て、農業に関心を持っていただけると嬉しく思う」と笑顔で語りました。



アスパラガスの選果を見学する児童たち

好調な出荷を迎えている 吉岐産ミニトマト



ミニトマトの選別を行う選果員

吉岐市管内では、令和2年産ミニトマトの出荷が始まっています。本年産は生産者20名が約106㍓で栽培しています。

品種は「サンチュリーピュア」と「エコスイート」の2品種で、8月下旬では「エコスイート」の出荷が8割を占めました。同品種は昨年、試験栽培を実施して今年から本格的な栽培を開始しました。ホルモン処理をせずに着果する単為結果性品種で、農家の労力軽減ならびに経費削減が期待されています。

農産園芸課の山口優希職員は「エコスイートについては、今年から本格的に栽培・出荷を始めているため、今後も市場担当者と連絡を取り合い品質向上及び有利販売に繋げたい。また、ヘタ落ち等で選果から外れた品物についても、直売所での販売や加工用として流通させ生産農家の所得向上につなげたい」と語りました。

今後出荷はピークを迎える予定で、行楽シーズンでの吉岐産ミニトマトの利用が期待されます。

吉岐牛消費拡大に向け継続的な活動を続ける

郷ノ浦町のアグリプラザ四季菜館では、8月24日に吉岐牛の消費拡大に向けて特売セールを実施しました。

JA吉岐市ではコロナ禍における対策として、3月から「吉岐産農畜産物消費拡大運動」を開始し、市や関係機関とも連携し地元の農畜産物の地産地消に取り組んでおり、運営する直売所では定期的にイベントやセールを通して、継続的な消費拡大に力を入れています。

今回のセールは同直売所にて、毎月4が付く日に実施している「4の日セール」と合わせて実施され、店頭では吉岐牛が全品3割引にて販売され、店舗は吉岐牛を買い求める利用者で賑わいました。

直販課の白川英春課長は「例年8月はバーベキューやお盆の帰省などに合わせて利用が高まる月であるが、昨年と比べると売上としてはやや低下している。今後も利用者皆様を選んで頂ける店舗作り、セール等の企画を行い吉岐産農畜産物の消費拡大に努めたい」と語りました。



吉岐牛が特価で販売されました



技術向上に向けた講座が開かれました

新規就農者への 3回目となる座学を開催

JA 壱岐市担い手支援課は、芦辺町にある壱岐市担い手サポートセンター会議室にて、9月1日に令和2年度新規就農者研修事業の3回目となる座学兼近年の本事業修了生へのフォローアップセミナーを開催しました。

セミナーへは、今年新たに新規就農者研修生となった2人を含む3人の参加者が集まりました。

まず初めに壱岐振興局農業振興普及課の大井友紀子主任技師より、環境が作物に与える影響と環境を制御する技術について講義が行われました。

その後、会場を壱岐振興局郷ノ浦庁舎に移し、ながさき農業オープンアカデミーにテレビ会議システムで参加し、気象の変化への対応に関する講義と経営専門論について学びました。

秋 カボチャ現地で意見交換 対策の徹底を促す

JA 壱岐市かぼちゃ部会は8月27日に令和2年産秋カボチャ現地検討会を開催しました。

本年産は生産者29名が作付面積275㍍で栽培を行います。8月に播種を行い10月末の収穫並びに風乾を経て11月下旬頃より集荷を行う予定です。

検討会では農産園芸課の浦川将文指導員より本年産の生産概況及び栽培時における注意事項について説明が行われました。

また、昨年の収穫量に大きな影響を与えた台風に対しての事前・事後の対策についても説明し注意を呼びかけました。

浦川指導員は「今年は気温が高い日が続いているので、圃場の干ばつが懸念される。発芽後の初期成育を促すため、細目に灌水する必要があるので指導を行っていく。また、昨年の収穫量に大きな影響を与えた台風に対する対策についても引き続き指導を行い、昨年以上の収量を目指す」と語りました。



状況を確認し意見交換を行う
浦川指導員と生産者



定植後の状況を確認する参加者ら

ブロッコリーの定植本格化

JA 壱岐市ブロッコリー部会は8月28日、令和2年産ブロッコリー現地検討会を実施しました。今年は生産者31名が作付面積約10㍍にて栽培を行います。

検討会では農産園芸課の齊藤俊介職員から今後の管理について説明が行われました。今年の8月は気温が高く、降雨も少なかったことから圃場の干ばつに注意が必要であり、苗根の活性のため十分な灌水を促しました。併せて高温干ばつの影響による病害虫の発生についても説明し適切な防除を呼びかけました。検討会の後、参加者で定植が完了している圃場を視察しました。

齊藤職員は「7月の長雨により十分な準備ができなかったこともあり、若干の定植の遅れが見られる。生産者には苦勞をかけるが早めの定植を促していきたい。また、台風の発生も多くなることが予想されるので、防風・排水対策についても徹底していきたい」と語りました。

ブロッコリーは早いもので10月下旬頃から収穫・出荷が始まる予定です。

《表紙紹介》
我が家の
あい
どるたち



かわい
川井
こう
康
せい
聖
く ん(13)
ゆ
祐
ま
磨
く ん(12)
さら
更
さ
紗
ちゃん(9) 芦辺町瀬戸浦
ふ
楓
と
翔
く ん(6)
こ
瑚
ね
々音
ちゃん(4)

お父さん：龍昇さん お母さん：裕美さん

康聖くんは、いつもニコニコ、中学生という事もあり思春期の真っ只中です。

祐磨くんは、勉強が得意です。サッカーや野球も頑張っています。

更紗ちゃんは、良く気が利いて家の事も手伝ってくれます。

楓翔くんは小さい時から活発で、運動も得意です。

瑚々音ちゃんは末っ子という事もあり甘えん坊です。

兄妹みんな運動が得意です。仲も良く家の中はいつもにぎやかです。

「普通に元気に育ってくればそれが一番です」とご両親。

壱岐島に嫁ぎました



Q. 壱岐に来る前の壱岐のイメージ

A. 海が綺麗で、観光するのに良さそうだなというイメージでした。

Q. 壱岐に来て驚いたこと

A. 壱岐の方々の優しさにビックリしました。
子供を連れての買い物中、レジの順番が変わってくれたりしてくれて、とてもありがたく思っています。

Q. これからの夢

A. まだまだ知らない場所もあるので、もっと壱岐のいい所を知って自然いっぱいの中で子供達を育て、楽しく暮らしていきたいです。



やまもと
山本
あや か
彩香さん (29) 郷ノ浦町田中触

出身地：福岡県福岡市
壱岐に定住した年：平成 26 年

まだ
まだ **元気** ばい!!



どうち ひろし
堂知 闊 さん (88) 勝本町本宮東触

Q. 一番印象の強い思い出は？

A. 昭和 38 年に当時の鯨伏農協に就職し、昭和 40 年の農協合併で本所に勤務した時の事がとても印象に残っています。

在職中は、農家組合員の方々に大変良くしていただきました。

Q. 一番の楽しみは？

A. 趣味で盆栽を楽しんでいます。

また家庭菜園で野菜を作り、できた野菜は都会に住む子供に送っています。

美味しかったと連絡をくれるのが嬉しいです。

Q. 元気の秘訣

A. 何事もよくよしない事です。

公民館や部落などでの多くの人との付き合いも元気の秘訣です。

友だちのわ



平畑明日香さん
からバトンタッチ

毎日元気に
頑張っています!!



まつざき さやか
松崎沙也加 さん (27)
芦辺町諸吉南触



われら後継者!



たかむら しゅうへい
高村 修平 さん (29) 郷ノ浦町里触

平成 3 年 2 月 13 日生 A 型

今より高い技術を身に付けたいです!

Q. お仕事は？

A. 家で両親と一緒に畜産業を行っています。
また、農家さんから依頼を受けて授精師としても活動しています。

Q. チャレンジしてみたいことは？

A. すぐには出来ませんが、徐々に家業の畜産業を拡大していきたいです。

Q. 休みの日は何してる？

A. 畜産業を行っているため、休みもなかなか取れませんが、雨の日は少しゆっくり出来ています。

Q. 吉岐の好きなところは？

A. 先輩、後輩関係なく仲良くでき、地域の方々ともアットホームな交流が出来るところです。

Q. 農業について

A. 家では現在、吉岐牛 16 頭を飼育しています。

水稻

【適期収穫の実施】

10月上旬～中旬にかけて、にこまるの成熟期を迎えます。出穂後、45日頃が目安の時期となります。収穫適期は黄化割合で85～90%（不稔籾は除く）となった時期です。

早い収穫⇒充実不足による品質低下や収量減につながります

遅い収穫⇒胴割れ粒や茶米、発芽米等による品質低下や、収穫ロスによる収量低下につながります

※秋ウヅカによる坪枯れが発生した際には、収穫可能な時期に達している場合速やかに収穫を実施して下さい。

【適正乾燥の実施】

過乾燥は、胴割れ粒の原因となりますので十分注意して下さい。

掛け干しは天候・圃場により乾燥程度が異なりますので、圃場ごとに水分測定を実施し、14～16%前後で脱穀作業を実施して下さい。

【早期落水の防止徹底】

あぜざわを中心に、枯れ熟れが目立っています。早い落水は収量・品質低下につながりますので、収穫7日前を目途に実施しましょう。（担当：農産園芸課 下條）

秋カボチャ

9月下旬から10月にかけて果実肥大期に入ります。玉肥大と品質向上に向けた管理作業を行きましょう。

○管理作業のポイント

【追肥】

| 品種名 | 追肥の時期 | 追肥資材 | 施用量 |
|------|----------|--------|----------|
| くり将軍 | 開花直前～ | BB追肥名人 | 20kg/10a |
| プリメラ | | | |
| えびす | 開花(着果)後～ | | |

【灌水】

着果後25日間で玉の肥大はほぼ完了します。この時期に乾燥状態が続くと玉肥大に影響を及ぼすので、灌水に努めましょう。

【草勢管理】

くり将軍は蔓の太さを人差し指よりやや太い程度、着果節付近の葉の大きさは35cm程度が理想です。（プリメラは30cm程度）

蔓先にかけて葉が段々と小さくなっている場合や蔓が細くなっている場合は葉面散布等で草勢の回復を図りましょう。

【病害虫防除】

開花期以降、晴天が続く、着果負担が加わってうどん粉病が発生しやすい状況です。被害が拡大する前に治療効果のある薬剤で防除しましょう。

薬剤名 ジーファイン水和剤 1,000倍
トリフミン水和剤 3,000～5,000倍 等

【適期収穫】

| 貯蔵出荷の場合 | 交配日 | 収穫日 |
|---------|---------|--------|
| | 9/1 交配 | 10月上旬頃 |
| | 9/10 交配 | 10月下旬頃 |

※交配日を必ず確認しましょう。

☆貯蔵出荷の必須事項

収穫7日前～直前に腐敗防止のため、アリエッティ水和剤（400～800倍）を散布して下さい。

（担当：農産園芸課 浦川）

大麦

【集荷指定品種】

はるか二条

★品種特性表

| 品 種 | 出穂期 | 成熟期 | 稈 長 | 穂 長 |
|-------|------|------|------|-------|
| はるか二条 | 3.22 | 5.10 | 78cm | 6.3cm |

【排水対策について】

排水対策が重要となりますので、水田での作付では特に弾丸暗渠や圃場周辺の明渠設置により排水を向上させるよう心掛けて下さい。

【施肥基準】

土壌改良材：粒状苦土石灰 60kg～100kg/10a
基 肥：BB 沓岐 284 40kg/10a
追 肥：BBNK 2号 1回目、2回目ともに 20kg/10a

【播種適期及び播種量】

播種適期：11/10～25

基準播種量：条播（畦間30cm）⇒8kg、散播⇒12kg
※止むを得ず遅播きする場合は、茎数確保のため播種量を10～20%増量して下さい。（担当：農産園芸課 下條）

にんにく

9月下旬～10月上旬までが植付時期となっています。

植付から初期管理作業を遅れないように実施し、越冬前の樹作りに努めましょう。

【元肥施肥基準（10a当たり）】

| 資材名 | 施用量 |
|--------|---------|
| 堆肥 | 3,000kg |
| 粒状苦土石灰 | 100kg |
| 苦土重焼りん | 20kg |
| BB48 | 100kg |

【種子消毒】

黒腐・菌核病対策として、植付前にベンレートT水和剤20を種子粉衣（湿粉衣・種子重量の1%）し、乾燥させましょう。

【種子消毒】

条間40～60cm、株間8cm、約20,000～30,000株/10a
リン片の発芽部を上にして、植付深さが3cm程度になるよう植付しましょう。

【除草剤】

| 薬 剤 名 | 10a基準量 | 使用時期 | 使用回数 |
|---------------|--------|-----------|------|
| トレファノサイド乳剤 | 300ml | 植付け後（但し、 | 2回以内 |
| トレファノサイド粒剤2.5 | 5kg | 収穫90日前まで） | |

【管理作業】

1株から2芽以上出た場合は、生育の良い方を残して付根から摘み取って下さい。

【中耕・追肥】

萌芽後（10月中下旬）除草を兼ねて1回目の中耕を浅く実施しましょう。2回目は11月下旬頃に追肥と併せて実施します。（担当：農産園芸課 渡邊）

この面に記載の事項についてのお問合せは

営農センター（0920-45-3805）までお願いします。

大豆

10月後半～11月初旬にかけて成熟期を迎えます。カメムシ等の吸汁被害を受けた株は青立ちの発生につながります。黄変・落葉が始まる前に圃場を確認し、カメムシの発生が見られる場合は早急に防除を実施して下さい。
コンバイン収穫を委託希望の場合は、必ず『青立ち株』及び『雑草』の抜き取り作業を事前に実施して下さい。
(担当：農産園芸課 下條)

スナップエンドウ・秋いんげん

《年内採りスナップエンドウ・いんげん》

草勢維持のため、開花後から適宜に葉面散布及び追肥を実施する。

葉面散布 メリット青 500倍
追肥 BB追肥名人 20kg/10a

収穫遅れは草勢低下が著しく、減収になりますので、採り遅れがないよう若菜での収穫に心掛けましょう。

(担当：農産園芸課 浦川)

ブロッコリー

10月上旬から中旬にかけて5型の定植時期となります。例年10月は降水量が少ない傾向にありますので、定植後に灌水し、活着促進と生育遅延がないように管理しましょう。

【追肥】

| 作型 | 1～2型 | 3～6型 |
|-----|------------------------------|--------------------------------|
| 1回目 | 定植後15～20日頃 NK2号(20kg/10a) | 定植後15～20日頃 BB239号(20kg/10a) |
| 2回目 | 出蕾期 NK2号(20kg/10a) | 定植後40日頃 BB239号(20kg/10a) |
| 3回目 | | 出蕾期 BB239号(20kg/10a) |

【中耕・土寄せ】

除草・倒伏防止を兼ねて、1回目及び2回目の追肥の際に実施しましょう。

【共通】

水田裏作での取組み圃場は、湿害対策として排水路の整備を必ず実施しましょう。

(担当：農産園芸課 斉藤)

菜の花

9月上旬から10月中旬までが播種時期となっています。作業遅れがないようにし、品質向上・出荷数量の向上に努めましょう。

◎栽培ステージ ○-○播種 □□□収穫

| | 9月 | | | 10月 | | | 11月 | | | 12月 | | | 1月 | | | 2月 | | |
|----|----|---|---|-----|---|---|-----|---|---|-----|---|---|----|---|---|----|---|---|
| | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 |
| 早生 | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 晩生 | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | |

施肥・播種

- 圃場の選定 日当たりが良く、排水の良いところ。
(排水対策は十分に)
- ※施肥量(10a当り)
BB284 40～60kg BM 50kg 苦土石灰 100kg
【注意】施肥については、圃場の地力により加減する。
窒素肥料が多すぎると、茎が太くなり品質が低下します。
- 作式 うね幅 80cm～100cm×通路 50cm
- 播種 [1a当り] 1dl～2dl (1dl:約20,000粒)
ばら播きで、軽く覆土する。
- ‘伏見ちりめん88号’は茎が太くなりやすい為、やや厚めに播種する。

間引き

- 特に混み合っている場所は、本葉2～3枚の頃に間引きする。

追肥

- 生育(草丈20cm頃)を見ながら追肥する。
[NKC3号:20kg前後/10a]

病害虫防除

- *コナガ・ヨトウムシ・アブラムシ
アディオソ乳剤 2,000倍 6回以内
オルトラン水和剤 1,000倍 5回以内
パダンSG水溶剤 1,500倍 3回以内
ノーモルト乳剤 2,000倍 1回以内
- *黒腐病・軟腐病
カスミンボルドー 1,000倍 3回以内
- *白さび病
アミスター20フロアブル 2,000倍 2回以内

収穫

- 頂花の蕾が色づき開花直前になった時に収穫する。

(担当：農産園芸課 松嶋優斗)

支所金融窓口営業時間変更のお知らせ

日頃より、JA 事業をご利用いただき誠にありがとうございます。

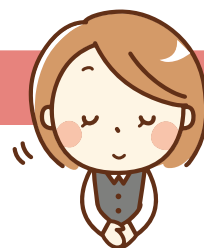
当 JA ではこれまで午前 8 時 30 分から午後 4 時までを支所の金融窓口営業時間としていましたが、午後 3 時以降の金融窓口のご利用状況等を踏まえ、営業終了時間を **令和 2 年 10 月 1 日** より **午後 3 時** と致します。

なお、ATM のご利用時間の延長及び硬貨取扱・通帳の自動繰り越し等機能の拡充、さらに ATM・ネットバンクご利用の手数料につきましては、窓口取扱手数料よりもお安くお取引頂けるようになっております。今後とも変わらぬご利用を賜りますようお願い申し上げます。

令和 2 年 10 月 1 日(木) より

金融窓口
営業時間

午前 **8 時 30 分** ~ 午後 **3 時**



廃プラスチック類 集荷日程延期の お知らせ



日頃より JA 事業をご利用いただきありがとうございます。

今年 10 月に予定しておりました「**廃プラスチック類**」の集荷については、時期が変更となり 12 月~来年 1 月に行う予定です。

台風等の被害もある中、農家組合員皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承願います。

尚、日程が決まりましたら、実行組合便の回覧にて通知いたしますので、ご確認下さい。

本件に関してのお問合せ先 **JA 壱岐市営農センター TEL : 45 - 3805**

壱岐家畜市場利用者の皆様へ（お願い）

日頃より、当家畜市場をご利用いただき、誠にありがとうございます。

令和 2 年 10 月の子牛市・成牛市については、前回同様の防疫体制の下、通常どおり開催する予定です。

多くの方が来場される家畜市場において、新型コロナウイルスを含む感染症の予防のため、皆様に下記の事項へのご協力をお願い申し上げます。

皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

- 発熱（37.5℃以上が 4 日以上続いている方）や咳、全身痛などの症状がある場合や、体調に不安のある方は、来場をお控え下さい。
- 自らが感染・拡散しないという観点から、季節性インフルエンザに代表される感染症の予防対策（手洗い、手指消毒、うがい、マスクの着用など）を行って下さい。
- 生産者の競り場内への立ち入りについては禁止いたします。
※購買をされる方（購買者カード発行者）、販売者本人をのぞく。
- 購買者の下見時間については、繫留場（牛）から離れて下さい。

JA 香崎市より教育誌のご案内

「家の光」は、いま知りたい！
暮らしのテーマを取り上げています。
更に12月号、1月号は特別付録付です。

この機会に
ご購入いかがですか？

たいせつな人へのこした
知恵と**思い**と**豊**かな暮らし



12月号
第2
別冊付録



12月号
第1
別冊付録



1月号
第1
別冊付録



1月号
第2
別冊付録

四季の気配をたのしむ
二十四節気手帖



定価(税込)
●家計簿・別冊付録付き12月号 1,027円
●付録月号(1・4・5・7・9月号) 922円
●普通月号 629円



JAグループのファミリー・マガジン
「家の光」 12月号・1月号
購読申し込み受付中

「家の光」メールマガジン「も」
外部に配信しています
hikari_mmm@q.bmv.jp
まで空メールをお送りいただくと、
自動で配信の登録ができます。

地上
農業・地域-JAを繋ぐ
リーダーの雑誌
定価(税込)
●普通月号 618円
●付録月号(4・11月号) 680円

地上
農業・地域-JAを繋ぐ
リーダーの雑誌
定価(税込)
●普通月号 618円
●付録月号(4・11月号) 680円

ちやべりん
JAグループの
家庭教育をすすめる子ども雑誌

ちやべりん
JAグループの
家庭教育をすすめる子ども雑誌
定価(税込)
●普通月号 492円
●付録月号(1・4・8月号) 576円

家の光ネットでは、「家の光」の記事活用でおうち時間を充実させる専用サイト「家活でコロナに負けるな!」ほか、読者と編集部が交流するフェイスブックも開設。

家活
マコナに
食べるな!
QRコード

家の光
Facebook
QRコード

家の光
Twitter
QRコード

家の光
Instagram
QRコード

JAグループ 家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11 TEL.03-3266-9039 http://www.jenohikari.net

お申し込みはお近くのJA本・支店(所)へ

[各教育誌のお申込み・お問合せ先]

JA 香崎市企画課

TEL : 0920-47-1333

FAX : 0920-47-1283



いろをぬって ちよくばいしょへ GO

右の絵に色を塗って、
直売所へちよっぴりプレゼント
をもらいに行こう！

締切……令和2年10月末日

※お一人様1回限り、小学生までが対象です。
※塗り絵は店頭に掲示させていただきます。

アグリプラザ四季菜館

ポプラ

親和銀行

ドコモ

JA 沓崎市

★アグリプラザ
四季菜館

島の駅番館

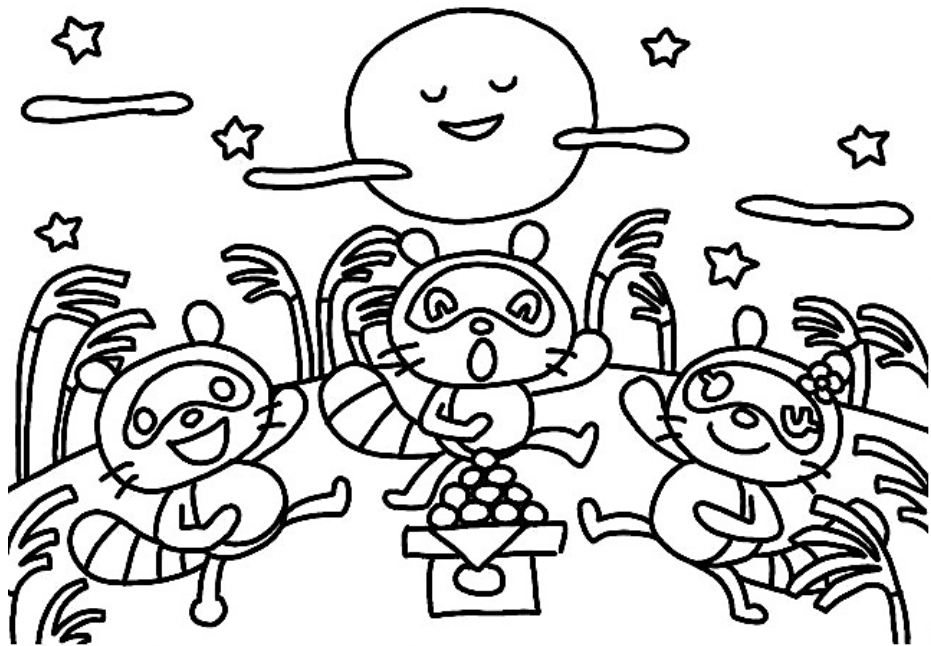
岡本組

★島の駅番館

中野石油

田河小学校

キリトリ線



おとところ

おなまえ

町

ねんれい

すきなやさい

さい

珍野菜

地域の皆様から寄せられた面白いお野菜を紹介します♪

勝本町本宮東触の
中谷さんから



双子の
野菜ウリが
届きました♪

これまた
双子のスイカが
育つたと報告が
ありました♪

勝本町新城西触の
西野さんから



芦辺町深江栄触の
長嶋さんから



とっても大きな
ニンニクが届きました♪
はかってビックリ！
1.5*もありました！！

是非、
皆様の周りでも
面白いお野菜が
ございましたら
ご紹介ください。



トピックス

9月も終わりに近づき暑さも和らいで過ごしやすくなってきましたね。秋といえ
ば「食欲」「芸術」「読書」「スポーツ」と色んな事に関連づけられていますが、皆様
の「秋といえば」何でしょうか？自分はやっぱり「食欲」です！本誌でも紹介して
いますが、新米も出てきて食べる事がとても楽しい季節になりました。広報担当になる前は、直売所に
いた事もあり、秋になると「いき沓岐納豆」や「なめみそ」などの農産加工品、生産者の方々が作られた「漬物」
など美味しそうな「ごはんのお供」に誘惑される毎日でした（笑）

皆様も直売所で自分好みの「お供」を探してみたいかでしょうか？

（小西 要）